

目 次

第1章 梱包内容	2
1-1 梱包内容	2
第2章 ライブ映像、再生	3
2-1 ライブモード	3
2-1.1 ライブモード.....	3
2-1.2 ライブモード.....	3
2-1.3 ログイン.....	4
2-2 再生モード	5
第3章 メインメニュー設定	5
3-1 システム設定	6
3-2 イベント設定	7
3-2.1 モーション設定.....	8
3-2.2 モーションエリアの設定.....	8
3-2.3 センサー設定.....	9
3-2.4 システム設定.....	10
3-3 録画設定	10
3-3.1 スケジュール録画設定.....	11
3-3.2 録画時間・容量計算.....	12
3-4 システム情報	13
3-5 カメラ設定	14
3-6 ストレージ設定	21
3-7 ネットワーク設定	22
3-8 アカウント設定	23
第4章 バックアップと検索	25
4-1 バックアップ設定	25
4-2 検索設定	26
第5章 ネットワーク 簡単接続	27
5-1 スマートフォン・タブレットのみで見る時の設定方法	27
5-1.1 スマートフォン・タブレットの設定	28
5-1.2 QRコードを使用して入力する場合	29
5-1.3 手動で入力する場合.....	30
5-2 PC・スマートフォン・タブレットで見る時.....	31
5-2.1 DDNS（ダイナミックドメインネームシステム）の登録方法	31
5-3 ネットワーク設定（DHCP）.....	33

5-4 ネットワーク設定（固定 IP）	34
5-5 ポートの設定	34
5-6 DDNS(ダイナミックドメインシステム)の設定	35
5-7 ルーターのポートの開放	36
5-7.1 Internet Explorer 7.8.9.10.11を選択します	38
5-8 IE（Internet Explorer）で接続したが繋がらない場合	40
5-8.1 すべてのActiveXコントロールを有効にする	40
5-8.2 DVRへの接続	41

安全上の注意

1.適切な電源をご使用ください。

規定の電圧（DC12V）を上回る電源で本製品を使用しないでください。。

2.DVRケースに金属製の物を挿入しないでください。

DVRケースに異物を入れると危険な感電を引き起こす場合があります。

3.湿気やほこりの多い場所、水気のある場所でのご使用はさけて下さい。

湿気が多い地下室やほこりっぽい廊下などの場所には置かないでください。

4.本製品を雨にさらしたり、水気のある場所で使用したりしないでください。

万が一、本製品が濡れてしまった場合は、直ちにコンセントを抜いて指定販売店にご連絡ください。

5.製品の表面を清潔で乾いた状態に保つようになしてください。

DVRケース外側のお手入れには、水(溶剤なし)で湿らせた布をお使いください。

6.上部カバーを取り外さないでください。

DVRから異音や異臭が発生した場合には、直ちにコンセントを抜いて指定販売店にご連絡ください。

7.上部カバーを取り外さないでください。

警告： DVRのカバーを取り外すと、感電の恐れがあります。

8.DVRボックスは慎重に取り扱ってください。

DVRを誤って硬い床などに落としてしまうと、故障の原因となる場合があります。物理的損傷によりDVRが正しく動作しない場合、指定販売店にお問い合わせのうえ修理してください。

9.標準リチウム電池をお使いください。（注：電池は出荷時に取り付け済みです）

マザーボードに取り付けられた標準3Vリチウム電池は、電源オフ状態で正確な時刻表示ができなくなったら交換してください。警告： 電池交換はDVRのコンセントを抜いてから行ってください。コンセントを挿したままでは感電の恐れがあります。使用済み電池は適切に処分してください。

10.装置周りの空気循環をよくしておくようご注意ください。

本DVRシステムは、稼働中に熱を発生するハードドライブをビデオ記憶装置として内蔵しています。作動中にシステムを冷却するためのDVRの空気穴（底面、上面、側面、背面）はふさがないようにしてください。本製品は空気循環のよい場所に設置してください。

第1章 梱包内容

1-1 梱包内容

1. DVR本体
2. 取扱説明書
3. CD
4. マウス
5. 電源

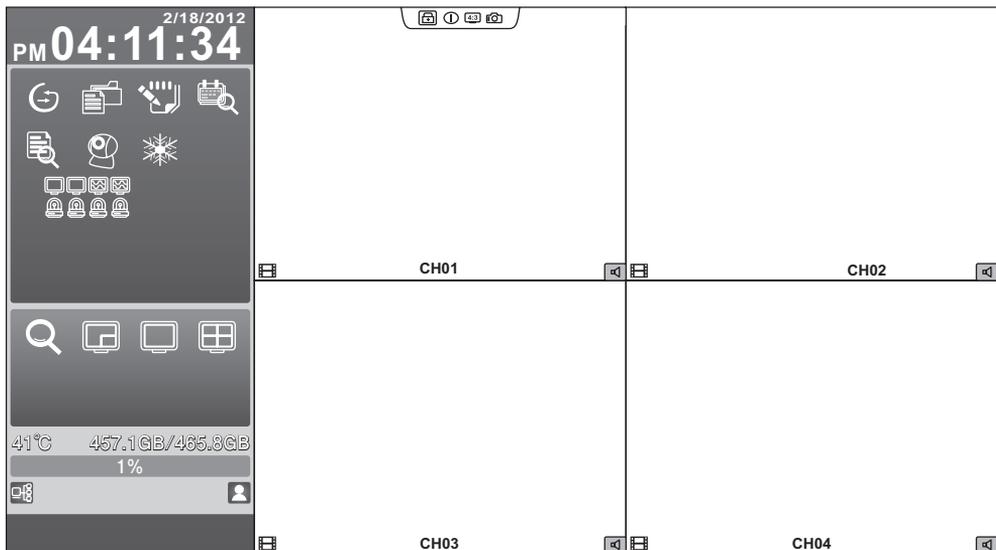
第2章 ライブ映像、再生

2-1 ライブモード

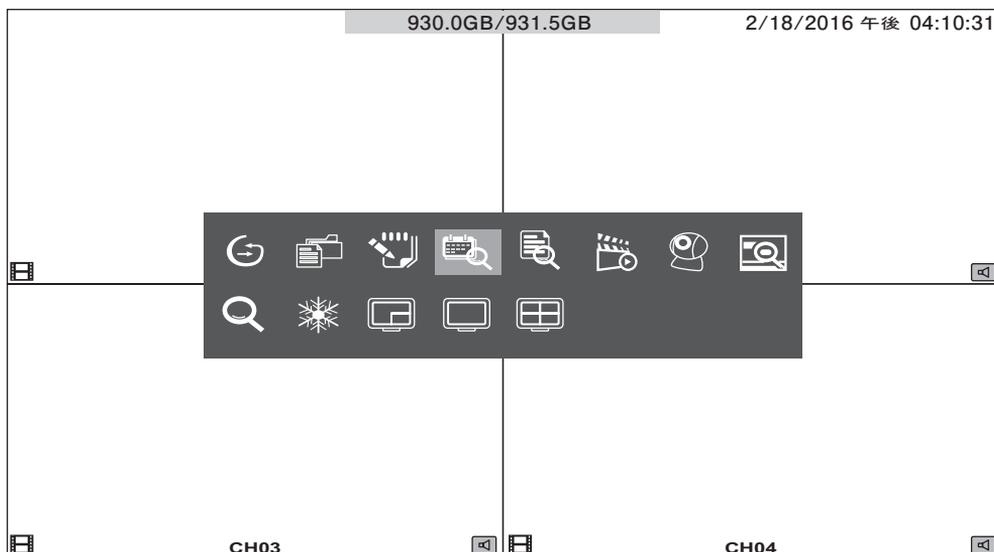
2-1.1 ライブモード

ライブモードは 全てのチャンネルを見ることができます
選択した1つの音声を聞けます
PTZカメラ等を操作できます
マウスで操作できます。

2-1.2 ライブモード

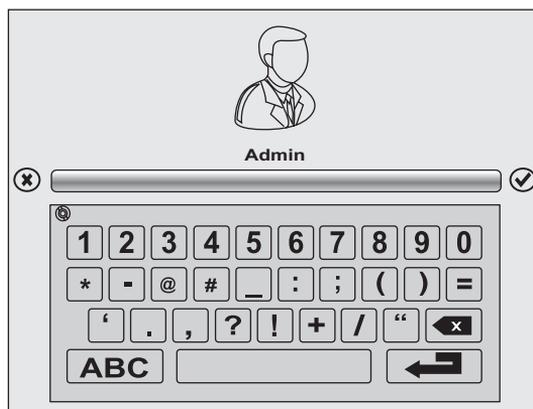


ノーマルスクリーン表示



ワイドスクリーン表示
 マウスで画面上のアイコンをクリックすると切り替えが出来ます

2-1.3 ログイン



本体の操作を開始する時は 必ずログインが必要になります
 設定や日付検索などをクリックすると 上記の画面が表示されます
 青く色の付いたバーをクリックすると パスワード入力パッドが表示されます
 初期設定は 123456です
 数字の1-2-3-4-5-6それぞれを クリックした後
 エンターマークをクリックしてください
 ログインが完了すると メニューや操作パネルが 表示されます

パスワードが違う場合は 「パスワードが違います」と表示されます

もし変更したパスワードが 分からなくなった場合は 販売店に送っていただき
パスワード解除させていただく他に方法がありませんのでご了承ください



2-2 再生モード

本体のサーチボタンもしくは  (日付検索) ボタンを押すと カレンダーが表示されます

カレンダーの青く色の付いている日付が録画されている日付です
再生をしたい 日付をクリックしてください
下の 00 : 00 : 00 で 時間/分/秒を
合わせてください

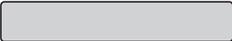
日付/時間が 設定できたら 再生マークを
押してください



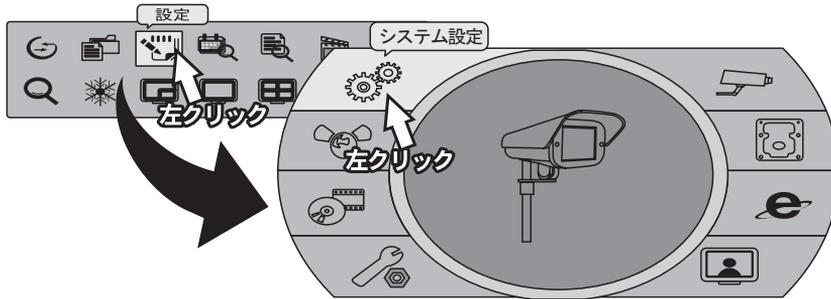
第3章 メインメニュー設定

メインメニューに入る為にパスワードの入力が必要です。
管理者設定の初期設定は 「123456」 です

パスワードを入力する時のマウス操作

アイコン	詳細
	大文字・小文字を切り替え
	数字記号 / 英文 切り替え
	最後の文字を取り消す。
	「ENTER」 キー
	スペースキー

3-1 システム設定



システム設定

DVR名:

言語:

映像方式:

オートロック

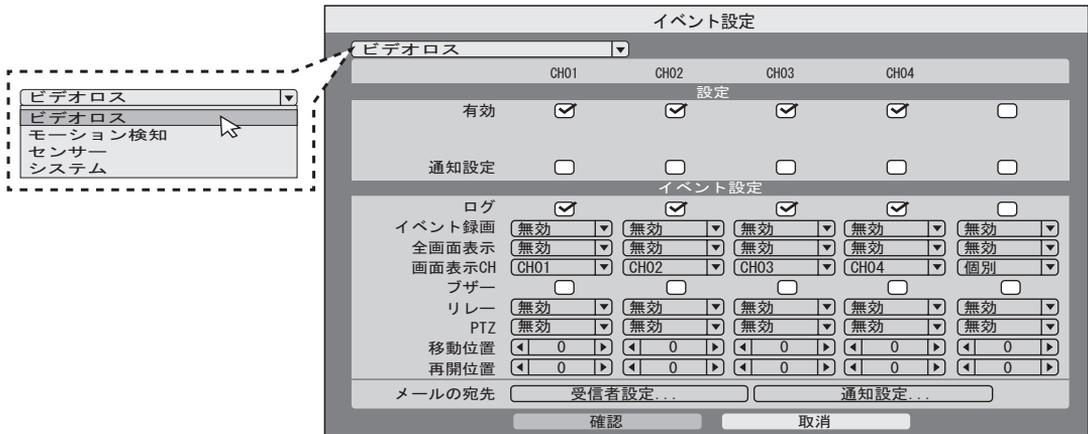
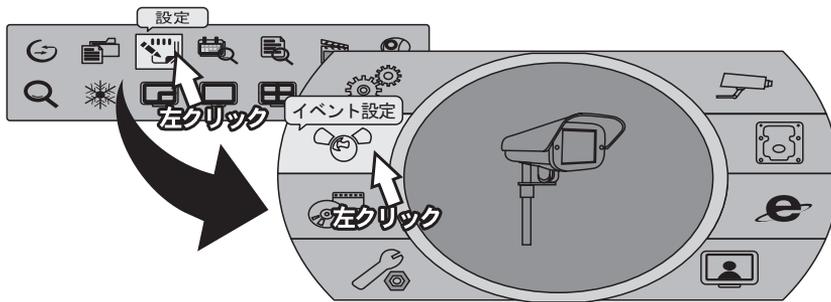
有効
タイムアウト(秒):

自動再起動

無効
 毎日 :
 毎週 :

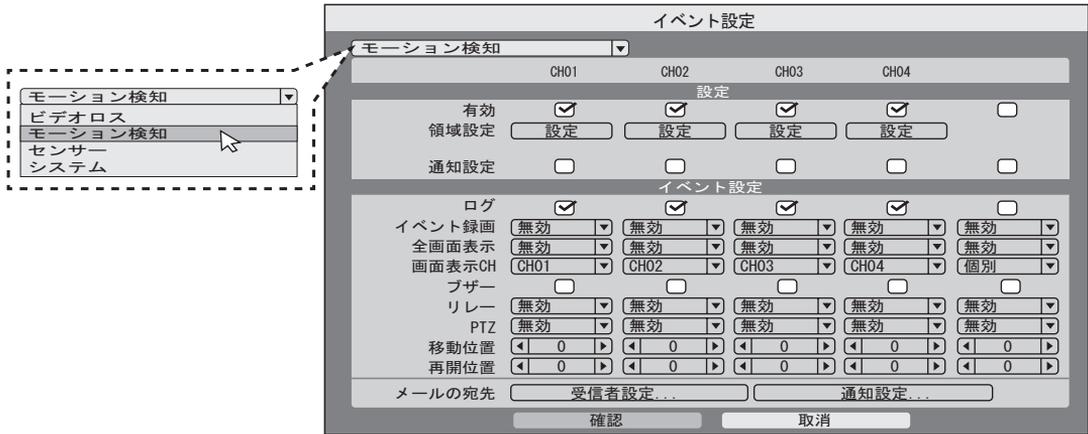
- DVR名 : 任意でレコーダーに名前を付けてください
- 言語 : 日本語が選択されていますが 他言語に変更することが出来ます
- 映像方式 : NTSCに選択されています 日本国内は NTSCです
- オートロック : ログインしてから 強制ログアウトまでの時間が設定できます
有効にチェックを入れていない場合は電源を切るまでログイン状態です
- 自動再起動 : メンテナンス機能として 再起動できます
毎日、毎週が選択できます 無効の場合は 再起動はかかりません
- 日付/時間設定 : 時間の設定が出来ます
- ディスプレイ設定 : 画面の色合いや境界線の色が選択できます
- 入力設定 : リモコンIDやマウス、フロントパネルの操作テストが出来ます
- ユーティリティ : 設定の読み込み、書き出し、アップグレードが出来ます

3-2 イベント設定



- 有効 : ビデオロス時に 下記項目を有効にする場合は チェックを入れてください
- ログ : イベントログを 残します
- イベント録画 : 録画をするチャンネルが選択できます
- 全画面表示 : ポップアップを有効にする場合は1にして下さい
- 画面表示CH : ポップアップするチャンネルを指定してください
- ブザー : チェックを入れると 内部ブザーが鳴ります
- PTZ : PTZカメラのコントロールが出来ます
- 移動位置 : 指定したPTZカメラのプリセットNOへ コントロールできます
- 再開位置 : 再開したい位置を設定できます

3-2.1 モーション設定



- 有効 : 動体検知時に 下記項目を有効にする場合は チェックを入れてください
- 領域設定 : モーションエリアの設定ができます
- ログ : イベントログを 残します
- イベント録画 : 録画をするチャンネルが選択できます
- 全画面表示 : ポップアップを有効にする場合は1にして下さい
- 画面表示CH : ポップアップするチャンネルを指定してください
- ブザー : チェックを入れると 内部ブザーが鳴ります
- リレー : リレーの何番を 反応させるか設定できます
- PTZ : PTZカメラのコントロールが出来ます
- 移動位置 : 指定したPTZカメラのプリセットNOへ コントロールできます
- 再開位置 : プリセットを保存できます

3-2.2 モーションエリアの設定

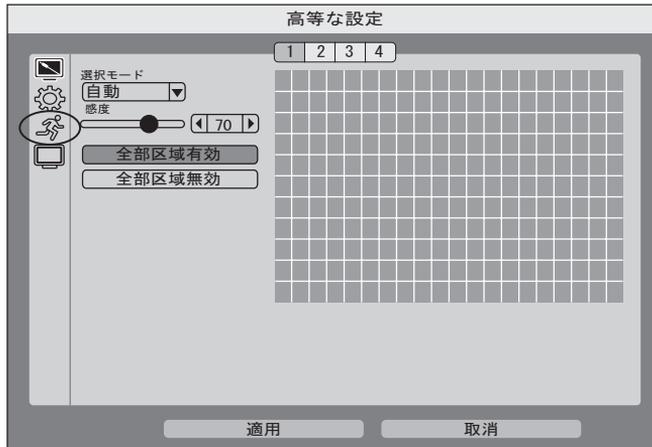
モーションエリアは、20×12マスで区切られています。初期設定では、全領域が反応するように設定されています。無反応エリアを灰色で表示します。

モーションを有効にするにはスケジュール録画設定が必要です。

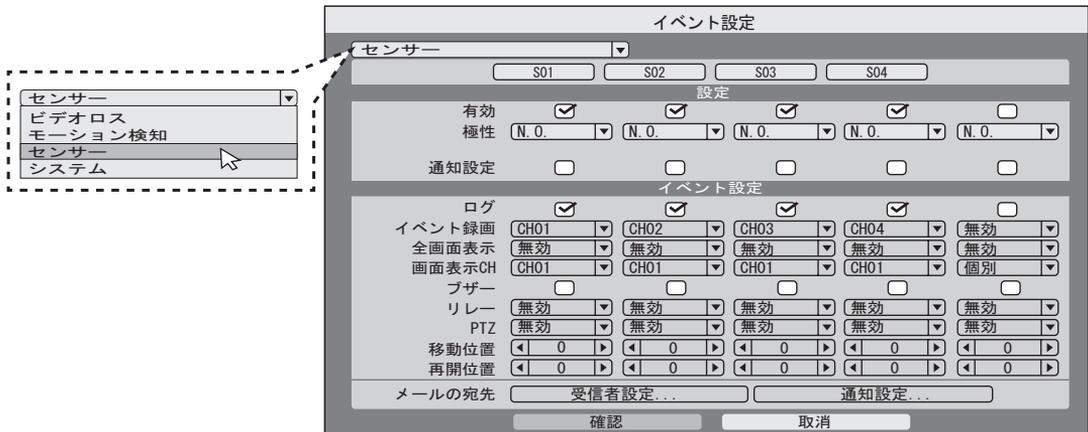
感度を設定してください

全部区域有効をクリックすると全エリアをモーションエリアに選択します

全部区域無効をクリックすると全エリアを無反応エリアにします



3-2.3 センサー設定



- 有効 : 外付けセンサー設置時に 下記項目を有効にする場合は
チェックを入れてください
- 極性 : N.O. (ノーマルオープン)
N.C. (ノーマルクローズ) を選択します
- ログ : イベントログを 残します
- イベント録画 : 録画をするチャンネルが選択できます
- 全画面表示 : ポップアップを有効にする場合は1にして下さい
- 画面表示CH : ポップアップするチャンネルを指定してください
- ブザー : チェックを入れると 内部ブザーが鳴ります
- リレー : リレーの何番を 反応させるか設定できます
- PTZ : PTZカメラのコントロールが出来ます
- 移動位置 : 指定したPTZカメラのプリセットNOへ コントロールできます
- 再開位置 : プリセットを保存できます

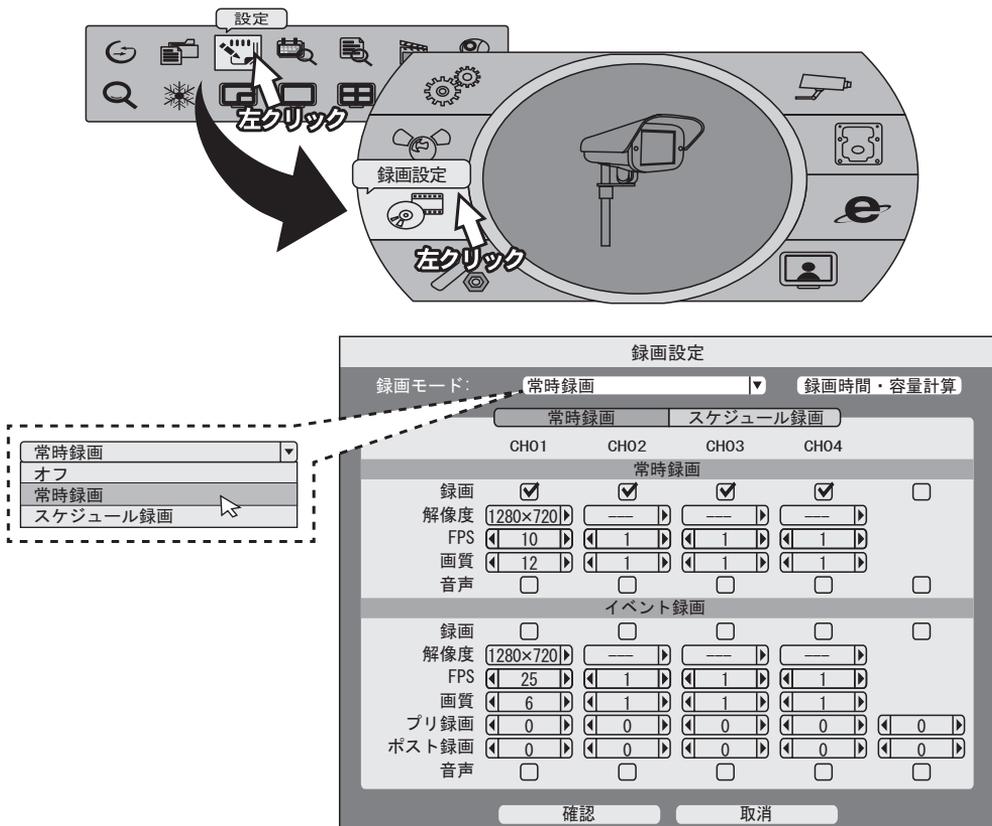
3-2.4 システム設定



ブザー：ブザーを有効に出来ます

3-3 録画設定

常時録画以外に、曜日や時間で録画時間を設定することが出来ます。
常時録画,スケジュール録画。



オフ：録画しない状態です

常時録画

録画：チェックを入れると常時録画時の録画を有効にします

音声：音声を録音する場合は チェックを入れてください（1CH）

録画の解像度やフレーム設定は カメラ設定の高等な設定を行ってください

イベント録画

録画：チェックを入れるとイベント録画時の録画を有効にします

プリ録画：モーション前録画の秒数を設定できます（0-5秒）

ポスト録画：モーション後録画の秒数を設定できます（0-100秒）

音声：音声を録音する場合は チェックを入れてください（1CH）

録画の解像度やフレーム設定は カメラ設定の高等な設定を行ってください

3-3.1 スケジュール録画設定

曜日、時間、イベントに応じて詳細な設定ができます。

曜日と時間の交わるをクリックし色を変えたあとA,B,C,Dそれぞれの記号をクリックしてください

何も入れない時間帯は録画しない

A,B,C,Dの記号を入れた時間帯はそれぞれの記号の設定が反映されます

録画設定

録画モード: **スケジュール録画** (録画時間・容量計算)

常時録画 | スケジュール録画

	00	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
日曜日																								
月曜日																								
火曜日																								
水曜日																								
木曜日																								
金曜日																								
土曜日																								
祝日																								

なし

A Scheme1 設定...

B Scheme2 設定...

C Scheme3 設定...

D Scheme4 設定...

祝日設定...

確認 取消

A,B,C,D,同列の設定をクリックすると記号ごとの設定画面が表示されます

WTW-6 シリーズ共通

カメラ名: Scheme1

	CH01	CH02	CH03	CH04
常時録画				
録画	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
音声	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
イベント録画				
録画	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
プリ録画	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ポスト録画	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
音声	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
イベント検知				
アクション検知	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

確認 取消

A

カメラ名: Scheme2

	CH01	CH02	CH03	CH04
常時録画				
録画	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
音声	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
イベント録画				
録画	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
プリ録画	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
ポスト録画	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
音声	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
イベント検知				
アクション検知	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

確認 取消

B

例 A 常時録画のみチェック

月曜から祝日まで

0時から9時までB (イベント)

19時から24時までB (イベント)

B イベント検知のみチェック

9時から19時までA (常時)

	00	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
日曜日	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	B	B	B	B	B
月曜日	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	B	B	B	B	B
火曜日	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	B	B	B	B	B
水曜日	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	B	B	B	B	B
木曜日	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	B	B	B	B	B
金曜日	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	B	B	B	B	B
土曜日	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	B	B	B	B	B
祝日	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	B	B	B	B	B

3-3.2 録画時間・容量計算

録画時間の目安を見ることができます。計算は、同軸ケーブルで接続されたカメラのみを自動で計算します。IP カメラは、画質のみ変わります。FPSは変わりません

録画時間・容量計算

チャンネル

更新

CH	FPS	画質	CH	FPS	画質
<input checked="" type="checkbox"/> 01	19	5120kbps	<input type="checkbox"/>	1	128kbps
<input checked="" type="checkbox"/> 02	30	2048kbps	<input type="checkbox"/>	1	128kbps
<input checked="" type="checkbox"/> 03	30	2048kbps	<input type="checkbox"/>	1	128kbps
<input checked="" type="checkbox"/> 04	30	7168kbps	<input type="checkbox"/>	1	128kbps

HDD

TOSHIBA DT01ABA1 931.5GB

録画時間・容量計算

録画日数を計算

録画日数 5.5 日

HDD容量 928.1GB

1024kb = 1Mb
1024Mb = 1Gb
1024Gb = 1Tb

閉じる

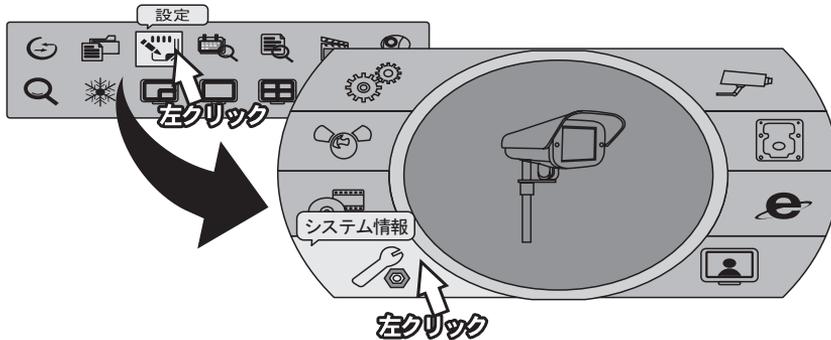
カメラの設定 ※18ページ 高度な設定（エンコーダー設定）参照
 高度な設定で設定されたFPS・画質が自動で計算されます。

録画日数を計算 : 希望の録画時間に必要なHDD 容量を計算します

HDD 容量を計算 : 現在のHDD 容量から可能な日数を計算します。

注意) メインストリームの計算のみですので、サブストリームの設定により大きく変わります。

3-4 システム情報



システム情報

ハイブリッドDVR

型式: 4CH (NTSC)
 バージョン: 2.0b1_20180628
 電源オン: 2018/09/20 02:40:26

ネットワーク

IP: 192.169.24.101
 MACアドレス: 00:17:4F:07:8C:0B


EGSXBD3HS8F3VSM4111A

ハードディスク

録画		常時録画	
型式	ステータス	属性	空き容量/全容量
1 WDC WD5000AAKX-0	録画中	上書き可能	679.9GB/931.5GB

S. M. A. R. T. 情報...

閉じる

DVR

型式 : 4CH

バージョン : 現在のバージョンが表示されます

ネットワーク

IP : DHCP時など IPアドレスの確認が出来ます

QRコード : P2P接続時必要です

MACアドレス：MACアドレスが確認できます

ハードディスク

録画：録画状態を表示します

SMART情報

HDDの故障などが分かるように SMART機能が搭載されています

3-5 カメラ設定

AHDカメラの場合

マスク：チェックを入れると、ライブ画面は真黒ですが録画はされています

カメラ名：カメラ名を変更できます

AHD・アナログカメラ接続時 DVR MODE を選択します

Video Format：AHDを選択してください。手動でTVI・CVIも選択できます。

PTZ

有効：有効にするとパンチルトズーム機能を持ったカメラをコントロールできます

プロトコル：プロトコルを選択してください

PTZ ID：カメラID（番号）を入れてください

ボーレート：通信速度を選択してください

IPカメラの場合

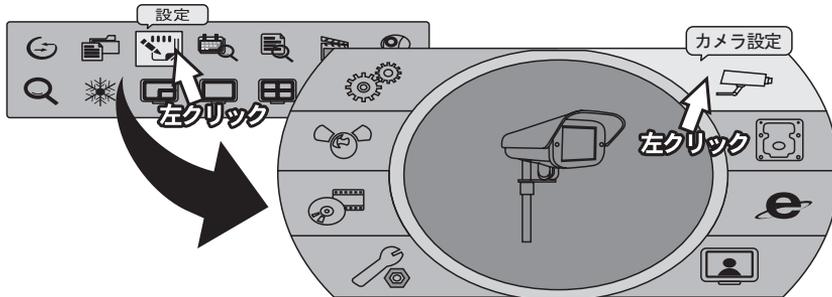
各IPカメラ自身の通信装置で遠隔から見ることができ、NVRの通信装置で遠隔から見こともできます。

カメラ設定は、IPモードで登録

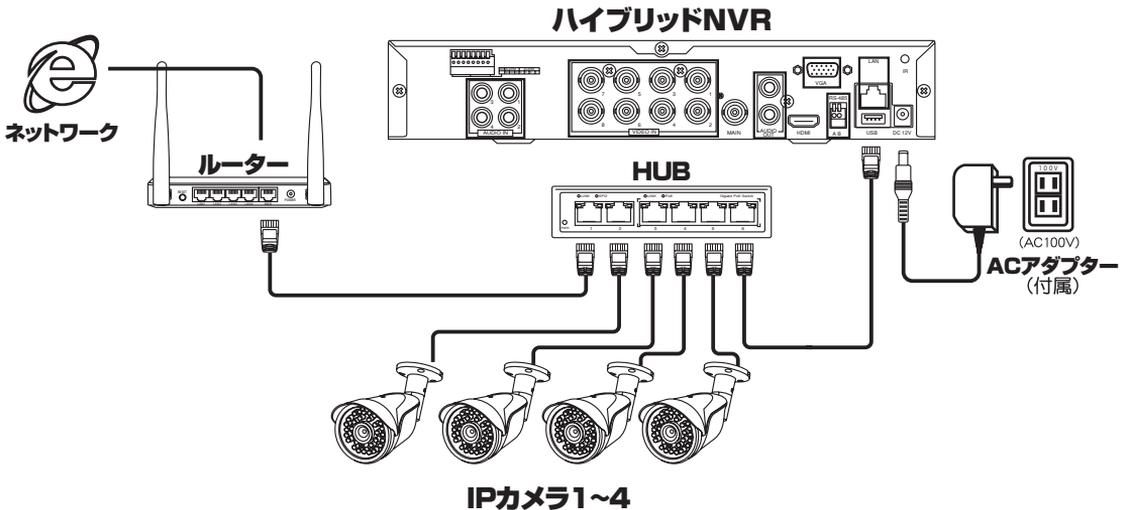
カメラの設定

DVR（録画機）側

ログインがされている状態で（ログイン方法は前述をご参照ください）マウスの右クリックをすると、下図が表示されます。その中の「設定」を左クリックすると、画面が切り替わります。切り替わった画面の「カメラ設定」を左クリックしてください。

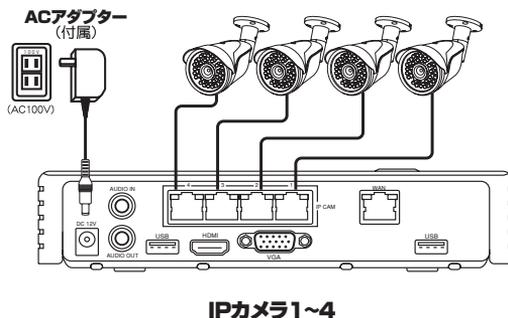


接続方法【A】 WTW-DA6・WTW-DIP6にIPカメラを接続する場合



カメラ設定は、IPカメラで登録

接続方法【B】 WTW-NV6 シリーズの接続方法



IPカメラの設定方法

【IP Mode】



IP Mode の場合は、
NVR の接続方法 (前述) の接続方法
接続方法【A】
は、IP Mode を選択します

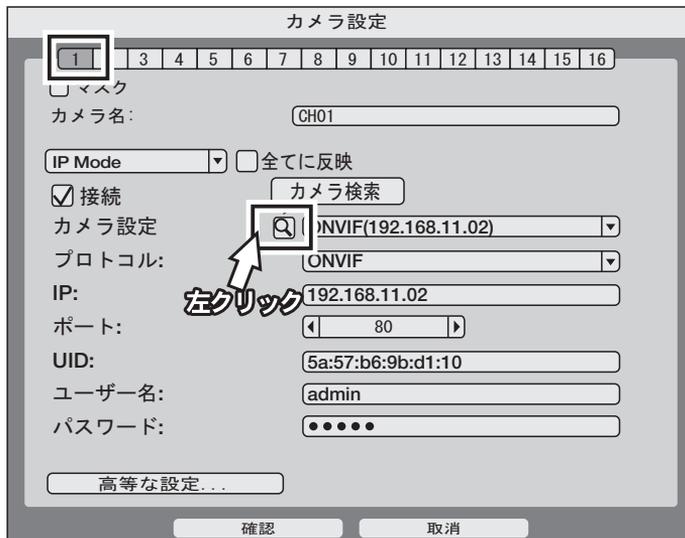
【スマートリンク】



スマートリンクの場合は、
NVR の接続方法 (前述) の接続方法
接続方法【B】
はスマートリンクを選択します

IPカメラをつなぎます

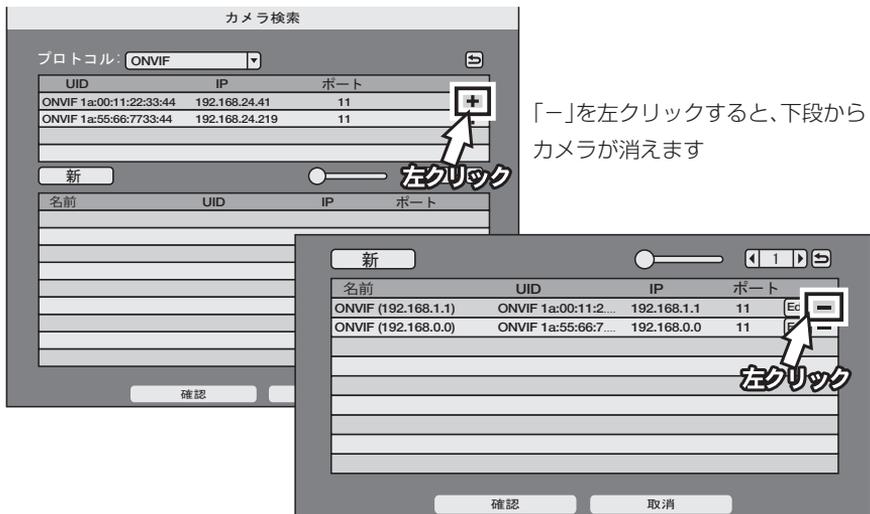
①カメラ検索を左クリック



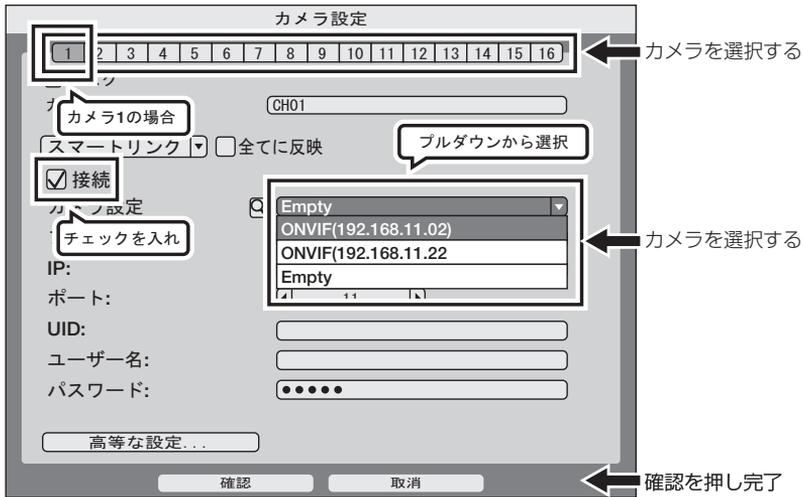
②自動でLAN内のカメラを検索し、表示します



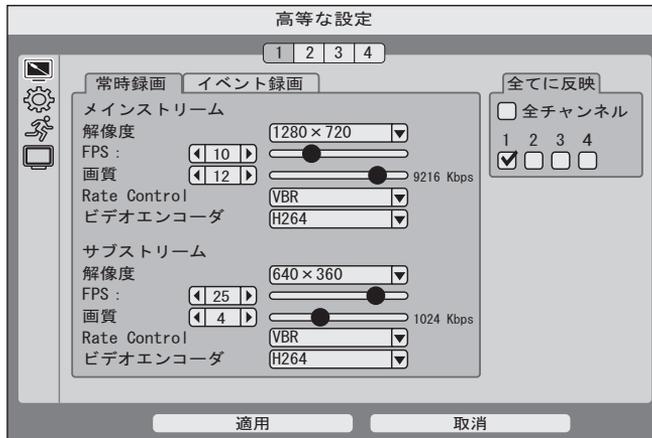
③検索されたカメラの右側の「+」を左クリックすると、下段にカメラが移動します



④各チャンネルにカメラを割り振ります

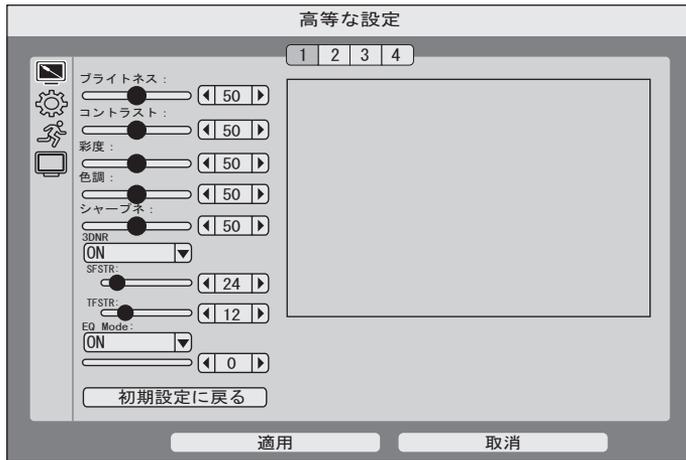


高等な設定 (エンコーダー設定)



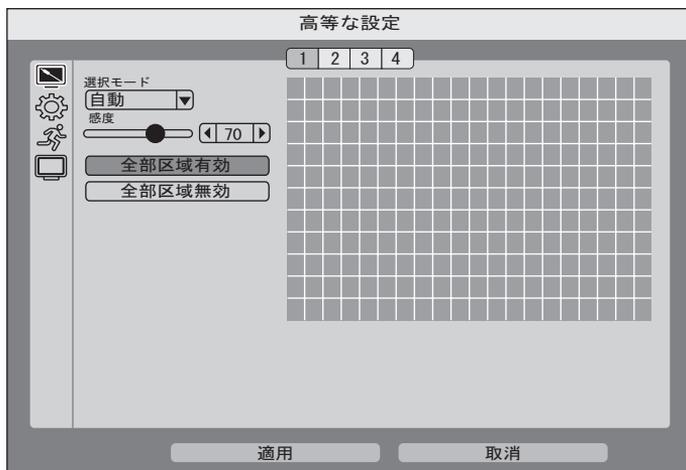
- 常時録画 : イベント録画 メインストリーム(本体録画 映像)
- 解像度 : 録画解像度を変更できます
- FPS : フレームレートを変更できます
- 画質 : 画質を変更できます サブストリーム (ネット配信 映像)
- Rate control : VBRとCVRの切り替えができます。推奨 : VBR
- ビデオエンコーダ : H265対応のカメラは、H264と、H265の選択ができます
- 解像度 : ネット配信解像度を変更できます
- FPS : フレームレートを変更できます
- 画質 : 画質を変更できます
- Rate control : VBRとCVRの切り替えができます。推奨 : VBR
- ビデオエンコーダ : H265対応のカメラは、H264と、H265の選択ができます

高等な設定（イメージ設定）



- ブライトネス : ブライトネスを変更できます
- コントラスト : コントラストを変更できます
- 彩度 : 彩度を変更できます
- 色調 : 色調を変更できます
- シャープネス : シャープネスを変更できます
- 3DNR : 3DNR（デジタルノイズ軽減）のON/OFF

高等な設定（モーション設定）



モーションエリア設定はカメラ設定の高等な設定から行ってください
 モーションエリアは、20×11マスで区切られています。初期設定では、全領域が反応するように設定されています。無反応エリアを無色で表示します。

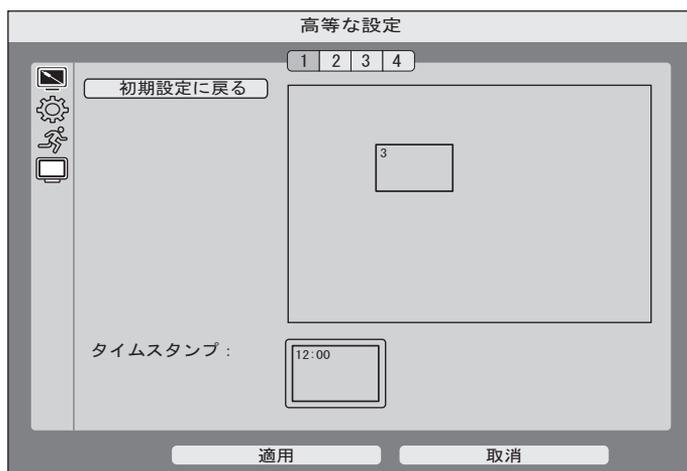
モーションを有効にするにはスケジュール録画設定が必要です。

感度を設定してください

全部区域有効をクリックすると全エリアをモーションエリアに選択します

全部区域無効をクリックすると全エリアを無反応エリアにします

高等な設定（マスク設定）



マスクエリアを指定できます

必ず映像が入っている状態で行ってください

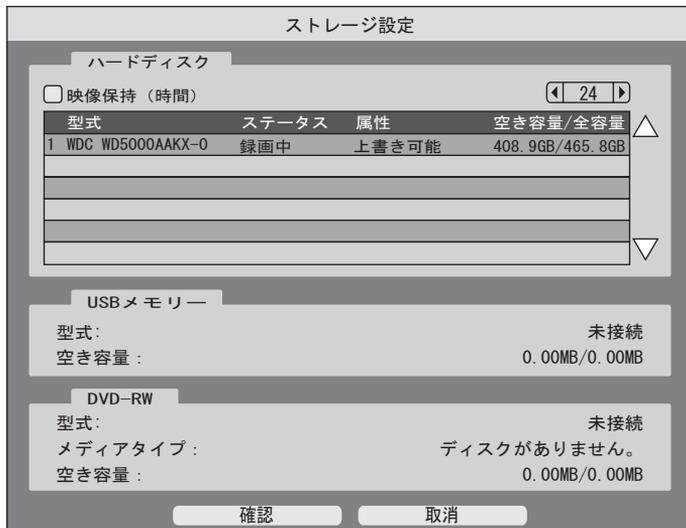
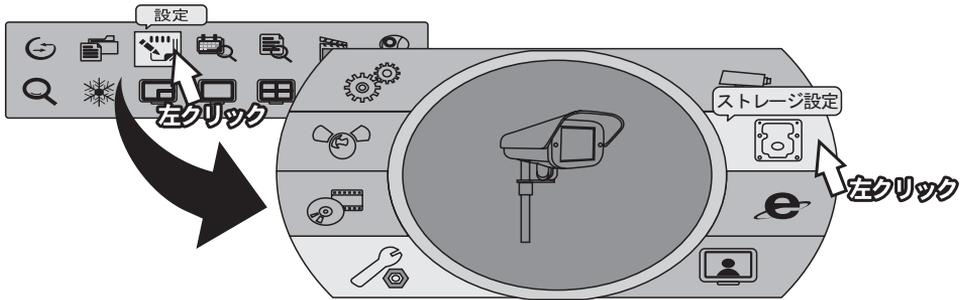
黒枠をドラッグしてマスクをしたいエリアに持っていきます

枠の端をドラッグすると大きくしたり小さくしたりできます

最後にマスクエリアをダブルクリックします

エリア番号 0：白 エリア番号 1：青 エリア番号 2：緑 エリア番号 3：赤
各エリアの色は変更できません

3-6 ストレージ設定



映像保持 (時間) : チェックを入れて 時間を選択します
 1-9999時間まで設定できます
 チェックを入れない場合は HDD容量によって時間が決まります

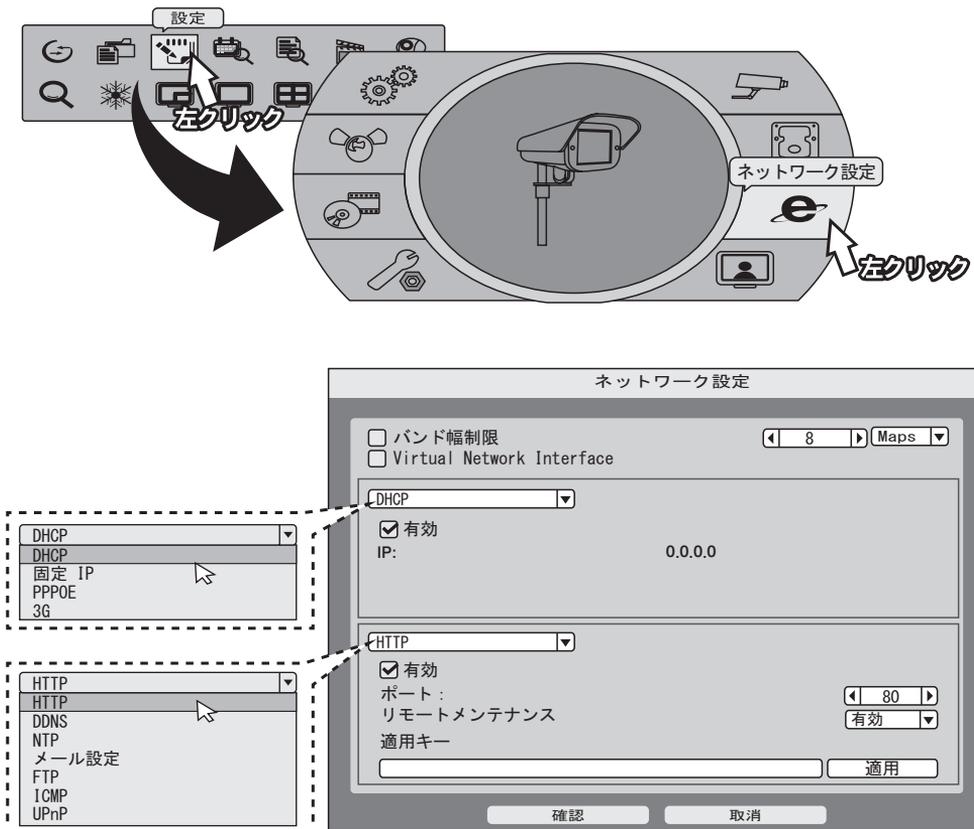
USBメモリー

型式 : 未接続の場合は 何も挿していない状態です
 空き容量 : メモリーの空き容量を表示します

DVD-RW

型式 : 未接続の場合は 何も挿していない状態です
 メディアタイプ : ディスクの種類を表示します
 空き容量 : ディスクの空き容量を表示します

3-7 ネットワーク設定



接続方法 : DHCP、LAN、PPPoE、3Gから選択できます

DHCP : 接続方法をDHCP(自動取得)にした場合は ルータと自動更新しIPアドレスを取得する方法です
システム情報でIPアドレスを確認してください

固定IP : 接続方法をLAN(手動取得)にした場合は IP、サブネット、ゲートウェイ、DNSを手動で入力してください
入力する番号については ネット管理者に相談してください

PPPoE : 接続方法をPPPoEにした場合は プロバイダーから提供されたユーザー名、パスワードを入力してネットワークを確立してください

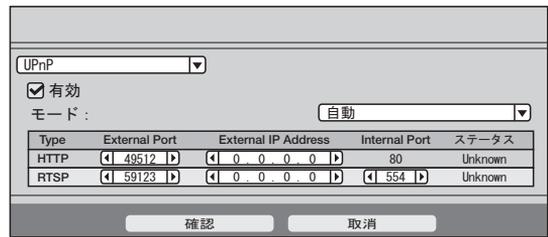
3G : 本製品は 対応していません

HTTP : ポートを指定してください 初期設定は80番です

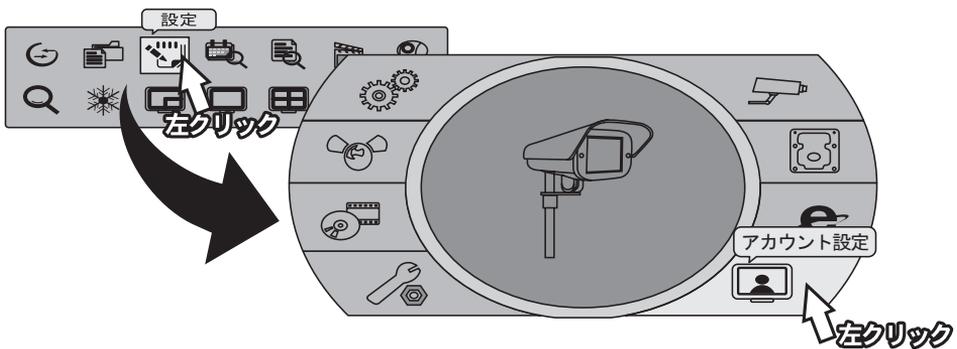
DDNS : ダイナミックDNSを取得している場合は 登録内容を入力してください

NTP : 時刻などをインターネット接続した時に 同期させることができます

- メール設定 : 有効にし SMTPサーバー、ユーザー名、パスワード、あて先アドレスなどを入力してください
 初期設定では ポートが25番になっていますが
 必要に応じて変更してください (例 587番)
- ICMP : 有効にチェックを入れ、テストを押すと、画面がポップアップし、指定のアドレスを打ち込むことで通信状況を知ることができます。
- Upnp : 有効にチェックを入れると、自動の場合、49512ポートを開け、手動の場合、任意のポートを解放してくれます。



3-8 アカウント設定



- 有効 : ログインするユーザーを有効に出来ます
- 期限切れ : 期限を決めて 設定することが出来ます
- ユーザ名 : ユーザ名を入力してください
- パスワード : パスワードを入力してください
- E-メール : メールアドレスを入力してください

admin以外の ユーザーについて

アカウントがadmin以外のユーザは 許可する項目を選択する必要があります

- 録画装置再生 : カメラ番号が指定できます
- 遠隔ライブ、再生 : カメラ番号が指定できます

コンソール

本体操作時の権限を決めてください

ライブ、再生、バックアップ、設定、システム、PTZ

リモート

遠隔操作時の権限を決めてください

ライブ、再生、バックアップ、設定、システム、PTZ

第4章 バックアップと検索

4-1 バックアップ設定

HDDに保存されたデータはバックアップできます。

遠隔監視しているPCに録画もできます。

バックアップのファイル保存先を指定できます。

バックアップを始める前に 検索で再生し 何時間分から何時何分までバックアップを
録りたいか 把握をしておいてください

データ

開始時間 : 開始時間を入力してください

終了時間 : 終了時間を入力してください

期間 : 時間を入れた後で 何分間(何時間)バックアップするか 表示されます

チャンネル : 全チャンネルか 個別か 選択できます

必要な容量 : 計算ボタンを押すと 必要な容量を計算します

記憶媒体

バックアップ装置 : バックアップする 装置を選択します

ステータス : バックアップの経過状況を表示します

空き容量 : バックアップ媒体の空き容量を表示します

バックアップ : バックアップ開始ボタンです

注意！ バックアップ中、バックアップの装置を外したり

DVRの電源を切ったりしないでください。

4-2 検索設定

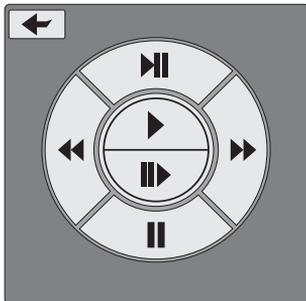


本体のサーチボタンもしくは 日付検索ボタンを押すと カレンダーが表示されます

カレンダーの青く色の付いている日付が 録画されている日付です
再生をしたい 日付をクリックしてください

下の 00 : 00 : 00で 時間/分/秒を 合わせてください

日付/時間が 設定できたら 再生マークを 押してください



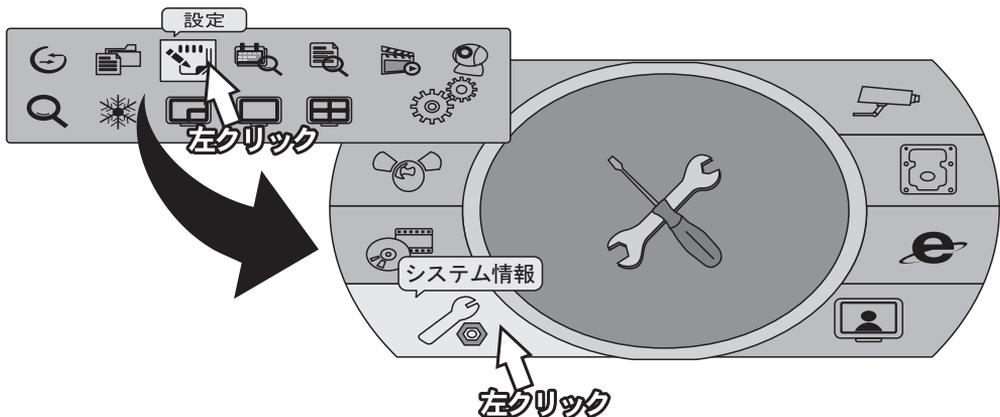
再生が終わったら 矢印ボタンで
カレンダーに戻ってください

第5章 ネットワーク簡単接続

5-1 スマートフォン・タブレットのみで見る時の設定方法

DVR（録画機）側

ログインがされている状態で（ログイン方法は前述をご参照ください）マウスの右クリックをすると、下図が表示されます。その中の「設定」を左クリックすると、画面が切り替わります。切り替わった画面の「システム情報」を左クリックしてください。



システム情報画面のネットワークにQRコードが表示されます。スマートフォンで読み込むために表示をさせます。

システム情報

ハイブリッドDVR

型式: 4CH (NTSC)
 バージョン: 2.0b1_20180628
 電源オン: 09/20 02:40:26

QRコードを表示させる

ネットワーク

IP: 192.169.24.101
 MACアドレス: 00:17:4F:07:8C:0B

EGSXBD3HS8F3VSM4111A

ハードディスク

録画 常時録画

型式	ステータス	属性	空き容量/全容量
1 WDC WD5000AAKX-0	録画中	上書き可能	679.9GB/931.5GB

S. M. A. R. T. 情報...

閉じる

5-1.1 スマートフォン・タブレットの設定

スマートフォン側

本製品はスマートフォン（iPhone、Android搭載）・タブレットで、監視が出来ます

インストール

iPhoneは「App Store」、Android搭載は「マーケット」から
[SoCatch]を検索してください

検索できたら インストールしてください

インストールが完了したら ソフトを起動してください

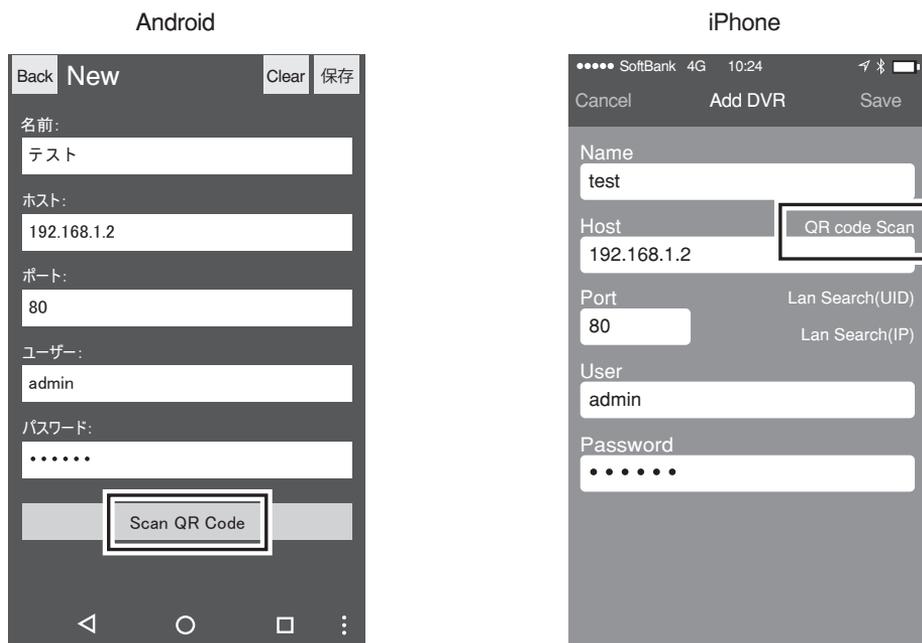


レコーダーの情報を入力するために上記のアイコンをタップして下さい



Device Listの NEW または + を押してください

5-1.2 QRコードを使用して入力する場合

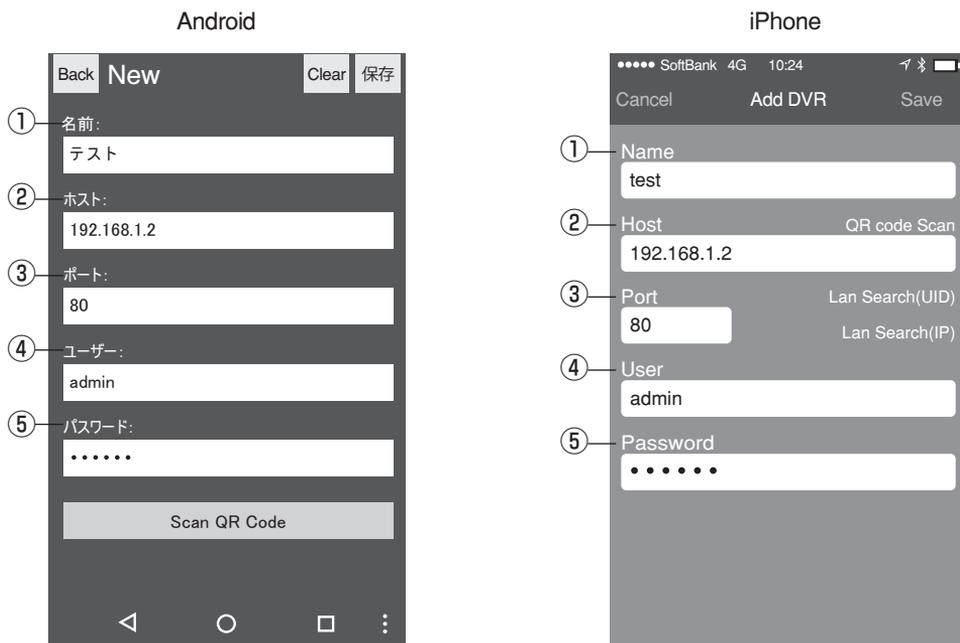


- ① 名前（NAME）に登録の名前を任意で入力します
 - ② QRコードの読み取り方法
 Android : Scan QR Cade を押す
 iPhone : QR cade scan を押す
 - ③ カメラが起動しQRコードをスキャンする
 録画機の「システム情報」で表示されるQRコードをスキャンしてください
 - ④ 自動で、Host、Port、User、Passwordが入力されます。
 注）初期設定の場合のみ自動で入ります
 - ⑤ 保存（Save）を押してください。
- ※自動でPort、User、Passwordが入らない時は手動で入力してください。

【初期設定値】

Port : 80
 User : admin
 Password : 123456

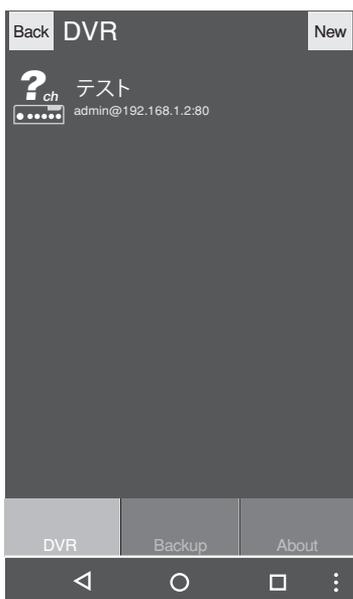
5-1.3 手動で入力する場合



- ① Device Name (名前) : 任意で名前を付けてください
- ② Host (ホスト) : レコーダーのグローバルIPアドレス (ローカルIP) を入力
- ③ Port (ポート) : ポート番号を入力初期設定は 80番
- ④ User (ユーザー) : ユーザー名を入力初期設定は admin
- ⑤ Password (パスワード) : パスワードを入力初期設定は 123456

入力が完了したら、Save (保存) を押してください。

Android



iPhone



Device Listに戻ったら 登録したデバイス名でアクセスしてください

【例】 この場合、登録したデバイス名は「192.168.1.2 port : 80 」です。

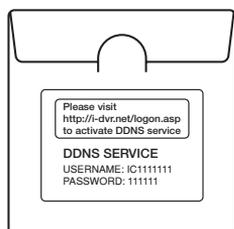
5-2 PC・スマートフォン・タブレットで見る時

PCで遠隔地から見るとき、固定アドレスもしくはDDNSの登録が必要です

5-2.1 DDNS（ダイナミックドメインネームシステム）の登録方法

PC側操作

本製品付属のCDを用意してください



Internet Explorerで下記のページを開く。

<http://i-dvr.net/>

DDNS（ダイナミックドメインネームシステム）の登録方法

The image shows a web interface for logging in. At the top, there is a header 'User Logon'. Below it, there are input fields for 'User Name:' and 'Password:'. A note below the password field says 'Password is case sensitive.'. There are two buttons: 'Logon' and 'Reset'. A smaller window titled 'Control Panel Logon' is overlaid on top of the main form, containing the same fields and buttons.

本製品付属CD上のシールに記載されたユーザー名とパスワードを入力してください。

【例】 USERNAME : IC111111
 PASSWORD : 111111

(注) 固定IPアドレスの取得はご利用されているプロバイダー様にご相談ください。
 (有料サービス)

任意のアドレスを登録する。

The image shows a web interface for managing hosts. At the top, there are two buttons: 'Hosts' and 'Logout'. Below this is a section titled 'Host Manager'. Underneath, there is a table with columns 'host.domain', 'IP', and 'actions'. Below the table is a section titled 'Add New Record' with a similar table. In the 'Add New Record' table, the 'host.domain' column has a text input field containing 'TEST' and '.i-dvr.net'. The 'IP' column has a text input field containing '192.168.1.2'. The 'actions' column has a button labeled 'insert'.

「任意のアドレス」 i-dvr.net を入れ 「insert」 を押す

【例】 画像は「TEST」 i-dvr.net、IPは「192.168.1.2」です。

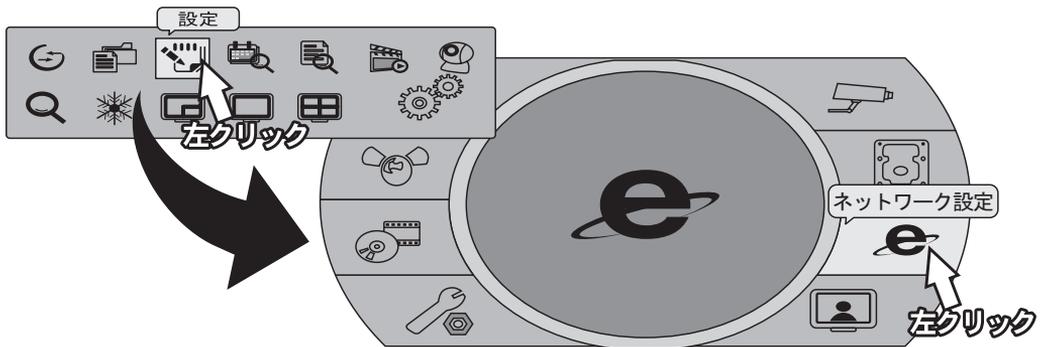
SUCCESS（サクセス）と表示されたら登録完了。

※PCでの操作はここまで

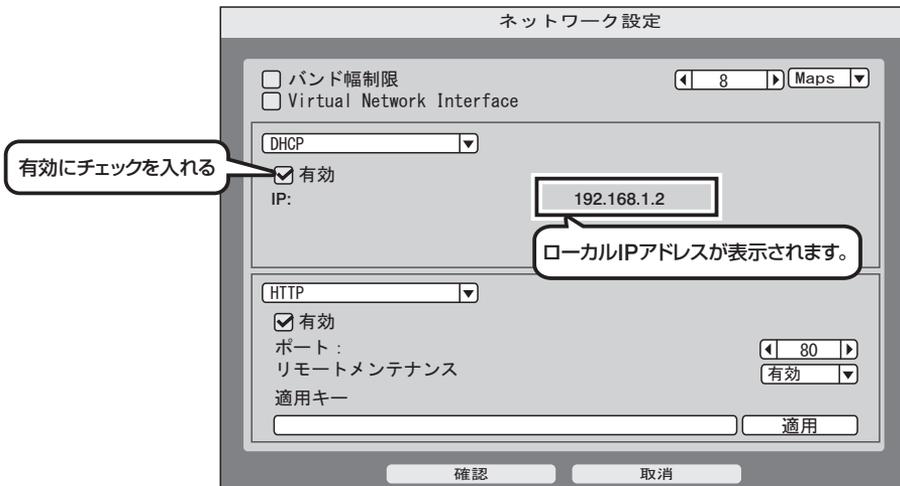
5-3 ネットワーク設定（DHCP）

DVR（録画機）側

ログインがされている状態で（ログイン方法は前述をご参照ください）マウスの右クリックをすると、下図が表示されます。その中の「設定」を左クリックすると、画面が切り替わります。切り替わった画面の「ネットワーク設定」を左クリックしてください。



ネットワーク設定画面が表示されます。DHCPを有効にして、ローカルアドレスを表示します。

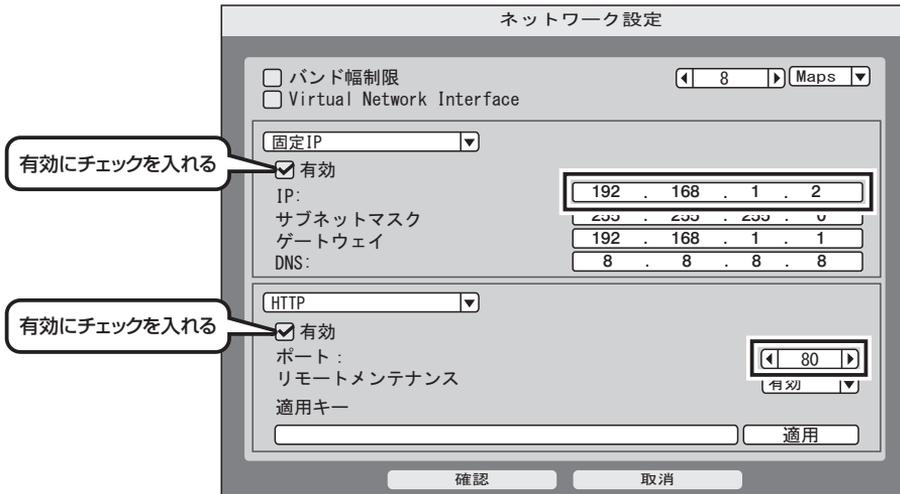


【例】 この場合は、グローバルIP（ローカルIP）アドレスは「192.168.1.2」となります。

5-4 ネットワーク設定（固定 IP）

DVR（録画機）側

ネットワーク設定画面の「固定IP」に、ローカルIPアドレスを入力します。
ルーター等が再起動してもローカルIPアドレスが変更されないように固定します。



5-5 ポートの設定

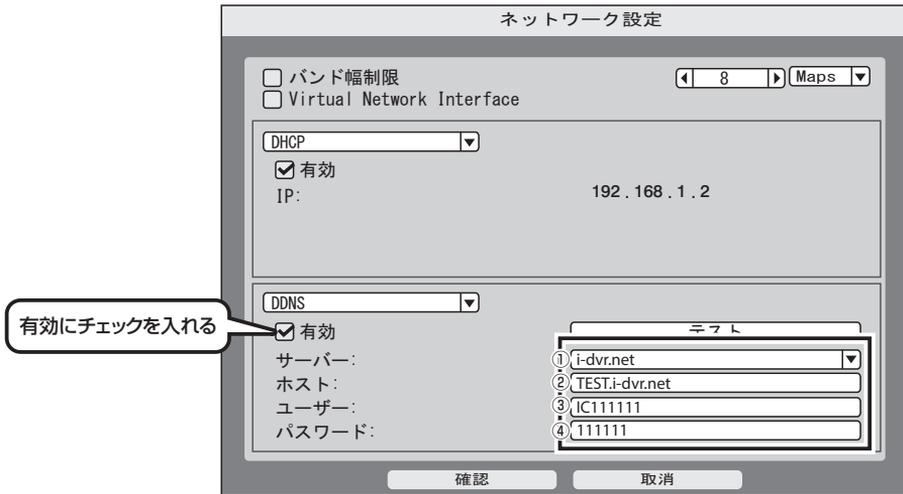
次に、「HTTP」を選択し、有効にチェックを入れて、ポートを設定します。
他に通信機器を使用していない場合は、【80】番ポートで使用してください。
重複の恐れがある場合は、2000番から30000番の間で選択してください。

Upnp使用の場合、自動の場合、ポートは、49512になります。
手動時は、2000番から30000番の間で選択してください。

5-6 DDNS(ダイナミックドメインシステム)の設定

DVR (録画機) 側

ネットワーク設定画面の「DDNS」を選択し、有効にチェックを入れてDDNSを設定します。



サーバーは、「i-dvr.net」を選択します。

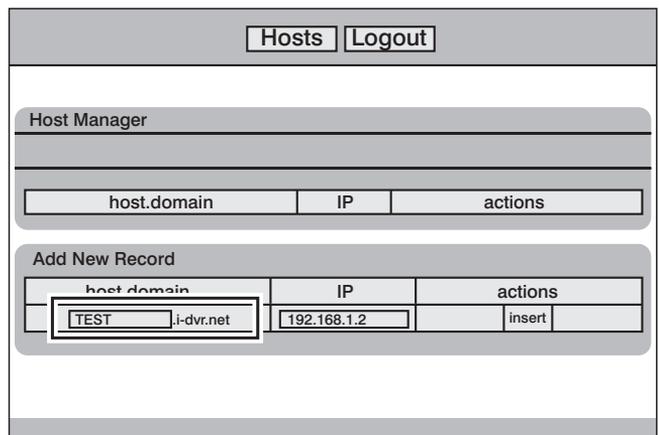
① PCで登録した任意のアドレスを入れます。

② ユーザーとパスワードは付属CD上のシーに印刷されているものを入力します。

【例】

③ ユーザー : IC111111

④ パスワード : 111111



以上でDVR(録画機)側の操作は終了です

5-7 ルーターのポート の開放

ルーター側

Upnpでポートの自動解放ができますが、解放できない場合、手動で解放してください。

遠隔監視を行うにはルーターのポートを開放する必要があります。

ポート開放方法はルーターの機種やメーカーによって大きくことなりますので、

ルーターのマニュアルまたはメーカーへお電話にてお問い合わせいただくようお願いいたします。

【メーカー様への問い合わせ事項】

【例】今回の場合、ローカルIPアドレス「192.168.1.2」を指定して、
ポート80番を開けるにはどうしたらいいでしょうか？

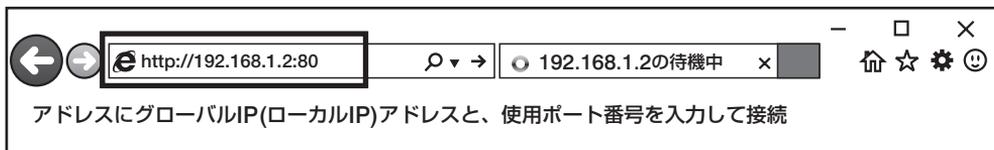
PCで見る

PC側

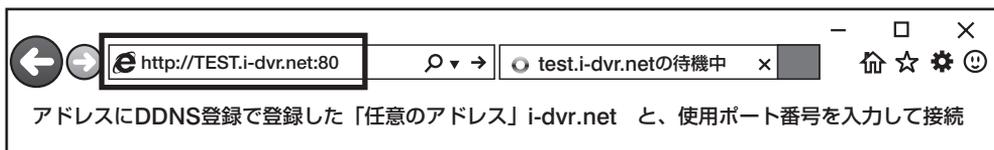
必ずInternet Explorer/Internet Explorerをご使用ください。

※それ以外ではご使用できません。【例】Chrome、Firefox、Microsoft Edgeなど

① 同一ルーター（LAN内）のPCで見る場合



② 遠隔地のPCで見る場合

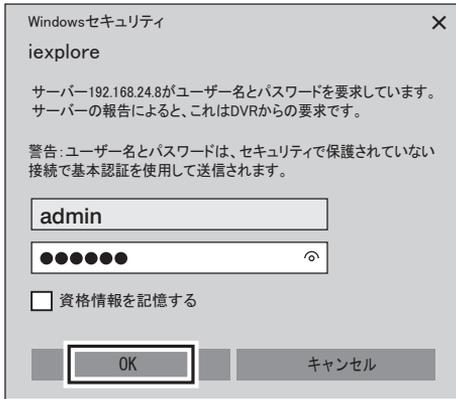


例】ローカルアドレス : 192.168.1.2

DDNSアドレス : TEST.i-dvr.netでアクセスしています。

ユーザー名とパスワードの入力

DVRのIPアドレスまたはDDNSドメイン名をIEで開きソフトウェアを実行すると、ログイン画面が表示します



ログイン情報を入力し、
[OK]ボタンを押します。

<初期値>

ユーザー名 : admin

パスワード : 123456

使用するプログラムの選択

PC側

ログインが完了すると下記の画面になります



iWatch DVR for Internet Explorer 7/8/9/10/11

毎回プログラムをダウンロードして見る。

毎回プログラムをダウンロードするので時間がかかります。

決まったPCで使用する場合は、下記の「iWatch DVR for Windows XP/Vista/7/8」
を使用してください

iWatch DVR for Windows XP/Vista/7/8

プログラムをPC上（デスクトップ等）に保存し、デスクトップにアイコンができます。

デスクトップのアイコンから見ますので、上記よりはプログラムの起動速度が速いです。

iWatch DVR for Mac OS X 10.6 or above

Mac OS X用です。

JPEG viewer

JPEG形式の画像を見るためのものです。

QRコードは、アプリへのアドレスですので、スマホで登録された録画画面を見る際は、こちらはスキャンしないでください。

5-7.1 Internet Explorer 7.8.9.10.11を選択します。

[iWatch DVR for Internet Explorer 7/8/9/10/11](#)
[iWatch DVR for Window Vista/7/8](#)
[iWatch DVR for Mac OS X 10.6 or above](#)
[JPEG viewer](#)



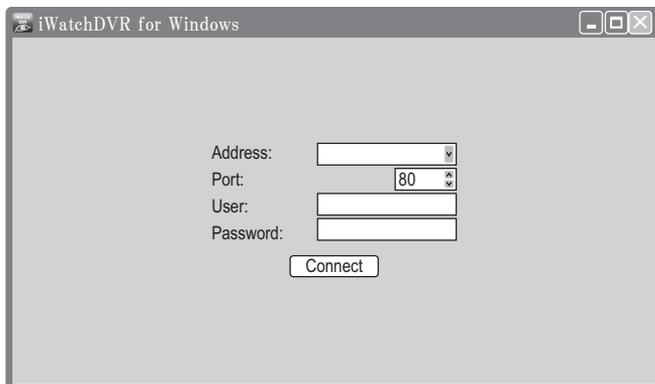
2段目の

iWatch DVR for Windows XP/Vista/7/8 を選択するとプログラムのダウンロード、インストールが始まります。保存の右の▼を押し、名前を付けて保存を押し、保存先をデスクトップを保存先に指定します。



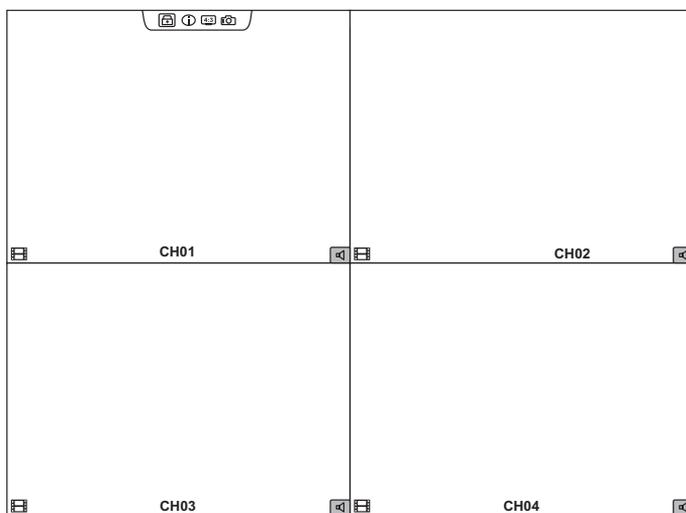
デスクトップ上にSoCatchのアイコンが表示されます。
次回より、アイコンからプログラムを起動します。

ログイン画面が出ますので、IPアドレス・ユーザー名・パスワードを打ち込み[Connect]ボタンを押しします。



ログインが完了したら下記の画面が表示されます

PC側



インストールが完了すると自動で上記ライブ画面が表示され見ることができます。

ログインが完了すると、
ライブ表示が開き、自動接続します。
DVRから送信されたライブ映像を見ることができます。

画面及び操作方法は、直接DVRの操作と同じです。

上記の操作方法を参考にしてください。

5-8 IE (Internet Explorer) で接続したが繋がらない場合

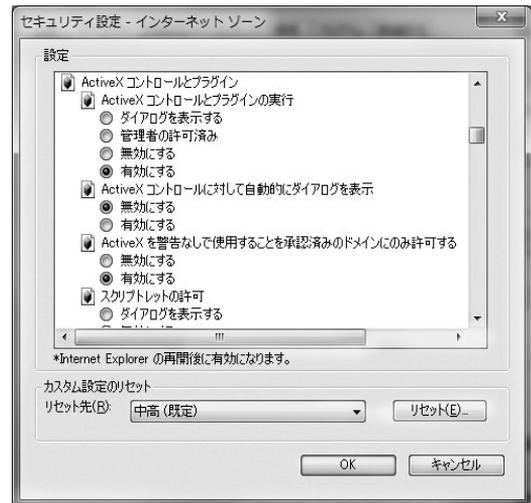
IEを用いたDVRへの初回アクセスの際に、ブラウザのセキュリティを変更する必要があります。IE 11を例に、セキュリティの変更方法を説明します

5-8.1 すべてのActiveXコントロールを有効にする

[ツール]→[インターネットオプション]→[セキュリティ]
タブで[レベルのカスタマイズ]ボタンをクリックします。



このページを“ActiveXコントロールとプラグイン”までスクロールダウンし、すべての項目をダイアログを表示 または 有効 に設定します。



警告！ ActiveXコントロールのインストール後は、

**インターネットエクスプローラのセキュリティ設定を
すべてデフォルトに戻しておくことを推奨します。**

ActiveXを有効にすると、お使いのPCがウィルスの攻撃にさらされる恐れがあります。

5-8.2 DVRへの接続

遠隔PCからDVRに接続するには、インターネットエクスプローラのブラウザウインドウを開きプロバイダーより配布されたインターネットIPアドレスを入力します。

「ページを表示できません」というエラーメッセージが出る時や、プログラムが未署名である場合、[インターネットエクスプローラ]→[インターネットブション]を開き、右端の[詳細設定]タブをクリックします。詳細設定タブで「セキュリティ」までスクロールダウンし、「署名が無効な場合でもソフトウェアの実行やインストールを許可する」および「マイコンピュータのファイルでのアクティブコンテンツの実行を許可する」を選択します。

インターネットエクスプローラを開き、DVRのIPアドレスまたはDDNSアドレスを入力します。ActiveX（プラグイン）をPCにインストールするかどうか確認するポップアップが表示されま。ダウンロードを承認し、ソフトウェアをインストールしてください。

注意点：ActiveX（プラグイン）が正しくダウンロードされない場合、ブラウザの安全レベルやファイアウォールが適切に（上述のとおり）設定されているかどうかを確認してください。また、モデムやルータの設定がすべて適切に行われていることを確認してください。

